

# 10代後半以降の 「こども」のゆくえ

“中学卒業”では終わらない「こども支援」

地域におけるこども支援・こどもの居場所づくりは広がりつつありますが、他方で、こどもはいつまでも「子ども」でいるわけではなく、年月が経てばすぐ「若者」へと成長していきます。

しかし、公的な各種支援は、義務教育年齢までのものが多く、中学卒業とともに、使える資源は一気に乏しくなってしまいます。

そして、各現場でかかわっていたこどもたちも、卒業とともに「見えなくなる」「出会えなくなる」ことも少なくありません。

こども基本法では、「年齢区分を超える」ことが掲げられ、若者期への支援も含め、

トータルに「こども支援」を進めていくことが求められていますが、それを具体的に実現することはなかなか難しく、

日々若者に向き合う実践者が個別対応を余儀なくされがちです。

そんな状態を超え出ていくために、本研修では、中学卒業後の10代後半のこどもの実情を踏まえつつ、「こども支援」の展開を踏まえた「若者支援」のあり方を皆さんと一緒に考えてみたいと思います。



## 第1回

10月28日(水)  
13:30-16:30

場所：高山市 村半  
講師：渡部 達也氏 &  
渡部 美樹氏  
(NPO法人 ゆめ・まち・ねっと)

## 第2回

12月23日(水)  
13:30-16:30

場所：せきてらす「刃物工房」  
講師：三瓶 三絵氏  
(NPO法人 たまりば /  
川崎若者就労・生活自立センター  
「ブリュッゲ」施設長)

## 第3回

2月24日(水)  
13:30-16:30

場所：本巣市糸貫公民館  
元「糸貫ぬくもりの里」  
講師：大山 典宏氏  
(明治大学教授・元埼玉県職員)

+

+

+

実践報告

お申し込みは右のQRコードまたは以下のURL↓よりお願いします。  
入力が難しい場合は、下記【問い合わせ先】までお尋ねください(^^)

▶ <https://forms.gle/SNtUz9VsT7S6a7es7>



お申し込みは  
こちら

【問い合わせ先】一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク 代表理事 南出 吉祥 TEL090-9687-0530  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学地域科学部 kisshou@yorisoinet-gifu.com

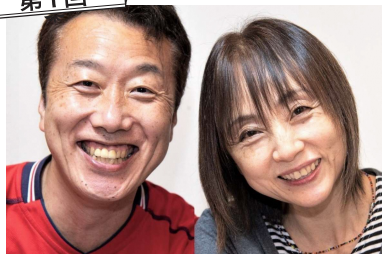
主 催：岐阜県子ども家庭課

詳細は裏面へ



# 10代後半以降の「こども」のゆくえ - “中学卒業” では終わらない「こども支援」 -

## 第1回



日時:10月28日(水)13:30~16:30

場所:高山市 村半 〒506-0842 高山市下二之町6

講師:渡部 達也 氏 & 渡部 美樹 氏 (NPO法人 ゆめ・まち・ねっと)

…静岡県富士市で、プレーパークや放課後のたまり場など、各種子どもの居場所づくりを20年以上手掛ける一方、当初から10代後半以降の「こども」のゆくえを気にかけて、無料塾や若者交流酒場など、周辺化されがちな若者たちとつながり続けるための仕掛けづくりをしています。▷渡部達也『子どもたちへのまなざし』エイデル研究所、2021年

実践報告①:高山市若者等活動事務所「村半」 実践報告②:NPO法人 もちもちびと

## 第2回



日時:12月23日(水)13:30~16:30

場所:せきてらす「刃物工房」〒501-3874 関市平和通4丁目12番地1

講師:三瓶 三絵 氏 (NPO法人 たまりば／川崎若者就労・生活自立センター「ブリュッケ」施設長) …子どもの権利擁護と常設の公設民営プレーパーク「川崎市子ども夢パーク」を運営するNPO法人たまりばが、若者期への支援拠点として運営する「ブリュッケ」の施設長です。

▷西野博之ほか『居場所のまなび: フリースペースたまりばの多様な育ちから』Kindle2025

実践報告①:関市市民協働課 実践報告②:NPO法人羽島ボランティア協会Lalaの部屋

## 第3回



日時:2月24日(水)13:30~16:30

場所:本巣市糸貫公民館(元「糸貫ぬくもりの里」) 〒501-0401 本巣市上保1261-4

講師:大山 典宏 氏 (明治大学教授・元埼玉県職員)

…県職員時代から、子ども・若者の貧困にかかわる書籍などを執筆・発行しており、埼玉県の生活保護利用者の自立支援事業を企画・立案されてきた方です。

▷大山典宏『生活保護vs.ワーキングプア若者に広がる貧困』PHP新書、2008年ほか多数

実践報告①:よだか総合研究所 実践報告②:岐阜県高校スクールソーシャルワーカー活用事業

## 実践報告の紹介

### 若者の社会参加

**10月28日** 高山市若者等活動事務所「村半」



…飛騨高山の城下町中心部にある、築140年を超える町家「旧村田邸」を活用し、若者による地域活性化を進めるための市の事務所として改修整備したまちなかの拠点施設です。学校や年代を超えた仲間づくりや、地域の大人との交流の機会を設けています。

**12月23日** 関市市民協働課「関市ユースセンター」&「VSプロジェクト」

…関市の文化拠点施設である「せきてらす」を会場にして、週2回のペースで始められた「ユースセンター」の活動のほか、高校生によるまちづくりの活動「VSプロジェクト」など、若者たちと地域をつなぐ活動を展開しています。

**2月24日** よだか総合研究所

…「当事者による自治を発見し醸成するローカル・シンクタンク」としてのよだか総研。ユースセンター事業や子育てサポート、子どもの権利にかかわる調査研究をはじめ、人びとの暮らしにかかわる調査研究・各種事業を多角的に展開しています。高校生当事者もスタッフとしてかかわっています。

### 若者への支援の取り組み

**10月28日** 一般社団法人もちもちびと「ひるねこ」「よるねこ」

…行き場を失い、ひきこもり状態におかれた若者への居場所づくりの活動からスタートし、子どもの居場所づくりや障害者支援なども展開している高山市の市民団体です。今回は、活動の中で出会ってきた高校生年代の若者とのかわりをお話いただきます。

**12月23日** 社会福祉法人羽島ボランティア協会「Lalaの部屋」

…親を頼りづらい環境下で生きる若者たちに対し、就労や住まい、お金の問題など、生活全般にかかわる支援を全県下で展開しています。若者当事者・支援者向けの各種情報が網羅されたWEBサイトや『若者を応援するガイドブック』も発行しています。

**2月24日** 岐阜県高校スクールソーシャルワーカー活用事業

…高校生が抱えるさまざまな困りごとに対応していくのが、高校スクールソーシャルワークの活動になります。今回は、岐阜県スクールソーシャルワーカーの活動全体を俯瞰しながら、専門的助言・指導を行う相談役として活動されている田部宏行さまに、役割・機能をご紹介します。

